

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.22

令和5年1月13日(金)発行

東風

1年間のまとめと来年度への準備の学期に ～3学期が始まりました～

1月12日(木)から3学期が始まりました。始業式はリモートで行いながらも生徒たちは教室で真剣に校長や各学年代表の話を聞き、目標に向かって取り組もうと意欲を持ちました。

各学年の決意の言葉を一部抜粋して紹介します。

【1学年代表 古屋瑠麻さん】

1学年としてこの3学期に頑張りたいことは2つあります。

1つ目は、伝統伝達式に向けての取組です。私たち1学年にとって初めての伝統伝達式です。わからないことがたくさんありますが、先輩たちの話をしっかりと聞き、指示されたことに対して全力で取り組み、メリハリを大事にしたいです。そして、3年生へ感謝の気持ちを伝えたいです。

2つ目は、2年生になるための準備です。2学期に行われた期末生徒集会で3学期の目標を話し合いました。1組はリーダーとフォロワーが一体となり普段の生活でメリハリをつけ積極的に行動する。2組はリーダーとフォロワーが協力し、全員が生活しやすい空気を作る。3組はいろいろな人と協力して、リーダーを支えられる学級にする。4組はメリハリをつけて一人一人の意見を尊重し、積極的に行動することです。これらの目標を踏まえ、学年としても意識を一つにして生活し、当たり前のことを当たり前でできる学年になりたいです。特に、時間に対する意識が一番の課題です。一人一人が時間を意識するだけでなく、仲間同士で声を掛け合い、良い方向に全員で歩んでいきたいです。また、だれかが困っているときに助け合えるのが学年の良さだと思います。良いところはさらに伸ばしながら課題も改善し、先輩になる準備をしていきたいです。

【2学年代表 及川朱波さん】

3学期は自分たち2学年が主体となって行う伝統伝達式が控えています。この伝統伝達式は東中の先頭に立って示してくれた3年生の先輩方から伝統や思いを受け継ぐ重要な行事です。この機会を自分が成長させるチャンスと捉えて一人一人が前向きに熱心に取り組ましましょう。また、リーダーとしての自覚を高めるうえで、今の学年の状態と自分たちが目指すリーダー像との差を自覚することです。今までより一人一人が改善意識を持ち、行動に移すことで目指すリーダー像に近づくはずで、学年、全校をよりよくしていくのは自分たちです。今までの行動を見つめ直し、気持ちを切り替えしていきましょう。そして、学年スローガン「さなぎ」のように、たくさんの経験を積み重ね、知識を身に付け、最高学年となる心構えをしていきましょう。



【3学年代表 佐藤風花さん】

3学期には伝統伝達式、高校受験、卒業式などの大事な行事があります。受験勉強にプラスして伝統を伝える立場としての役割が多くなり、今までよりも忙しくなると思います。そんな中でも伝統伝達式では私たちができる最大限のものを1・2年生に伝えたいです。一人一人伝統に対する思いや後輩に伝えたい思いは違うと思いますが、東中がよりよくなってほしいという思いは同じだと思います。3学年としてその想いをどのように表現するかを考えながら練習・本番に臨んでほしいと思います。

そして、高校受験があります。2学期の期末生徒集会で3学年の課題として挙げていた時間意識が大きく関わってくると思います。3学年として特に時間意識を高められるようにしましょう。また、授業だけでなく休憩時間の使い方も大切になってきます。10分休憩や昼休みをすべて休憩に使うのではなく、わからないところを先生や友達に聞くなど自分の成長につながる意義のある時間にしましょう。

卒業式では、私たちにとって初めての学年合唱をします。コロナウイルスの影響もあり、練習期間は1週間しかありませんが、そんな中でもできる限りよいものを作り上げたいです。3年間の集大成としても熱意をもって取り組みましょう。

何事にも今までで一番の熱意をもって取り組み、楽しんで有意義な時間を過ごしましょう。

生徒の健康・安全を確保しながら、1年間のまとめと来年度への準備の3学期となるよう教職員一同努めてまいりますので、引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

生徒会活動の更なる活性化を ～リーダー研修会を行いました～

12月27日(火)、1・2年生の生徒会執行部と学年委員、各専門委員長を対象としたリーダー研修会を行いました。研修会では校長先生や前生徒会執行部の先輩から「リーダーに期待すること」や「リーダーをして成長できたこと」、「リーダーとして心がけて行動したこと」などの話を聴いたり、東中の伝統について考えるグループディスカッションを行ったりしました。

参加したリーダーの皆さんがこの研修で得たことを糧に全校や学年の生徒を積極的にリードし、生徒会活動の更なる活性化を図ってくれることを期待しています。



【各種大会・コンクール等の結果】

○第30回「子ども美術館」展示出品

和川柚亜 川口真央 後藤穂風 高橋美雪 熊谷和華

○令和4年度岩手県アンサンブルコンテスト奥州支部大会(12月25日)

打楽器三重奏 金賞 木管三重奏 銀賞
金管七重奏 銅賞 木管五重奏 銅賞